

産学連携で活用できる研究公募が行われています

(独)科学技術振興機構(JST)の公募が行われていますので、お知らせいたします。
 公募情報等に基づいて産学連携学会組織化委員会が作成した概要を以下に示します。
 解釈の誤りの可能性もありますので、応募される場合は、必ず、ご自身で
 確認をお願いします。

公募期間	機関	名称		応募者				開発期間	開発費	備考	
				◎必須		○可	△その他				
				産	学	公的研究機関	他				
大	中小										
2013年3月29日(金)～5月31日(金)正午	JST	先端計測分析技術・機器開発プログラム	一般領域 (要素技術、機器開発、実証・実用化)	◎	◎(要素技術は、各種コーディネータまたは企業の見解がある場合は、単独可)			要素技術は3.5年以内、 機器開発は5.5年以内、 実証・実用化は2.5年以内	要素技術・機器開発は100%補助、 実証・実用化はマッチングファンドで50%補助	Website: http://www.jst.go.jp/sentan/	
			重点領域「ライフイノベーション」 (要素技術、機器開発、実証・実用化)	◎	◎	◎または推奨(臨床医)					
			重点領域「グリーンイノベーション」 (要素技術、機器開発、実証・実用化)	◎	◎						
			重点領域「放射線計測」 (実用化)	◎	◎						